

# 第10回 長安ロダム改造事業費等監理委員会

## 第9回委員会での主な意見と取り組み

平成29年7月

那賀川河川事務所

## 【第9回委員会（平成28年度）における主な意見と取り組み】

前回の委員会でいただいた以下の主な4つの意見に対する、当事務所の取り組みについてご紹介します。

- (1) **工事工程は順調に推移しているものの、洪水の頻発や気候変動等の要因も踏まえて、早期完成を目指し事業費の安定化を図っていただきたい。**  
○工期内に改造工事を完成させる上で、一番の不確定要素としては、主に出水によるものである。これまでも取り組んできたが、適宜、施工計画・工法の見直しを行い、平成31年度の完成を遵守したい。
- (2) **事業費の監理は、現場への適応や工法の変更等の不確定要素を見込んだ上で今後とも事業費の削減に努めて頂きたい。**  
○月1回の定例会議を設け、現状の課題等について共有を図ると共に、工法の変更・調整事項の中でコスト削減につながる話を取り入れるなど定期的に現場の話をくみ取るような枠組みを作っている。
- (3) **広報においては、長安ロダムの経済効果等が地元につながるような工夫をしつつ、進めていただきたい。**  
○那賀町の広報誌に長安ロダム改造事業に関する情報を記載している。  
①長安ロダム改造事業における広報の状況
- (4) **長期的な堆砂対策を早期に着手されるとともに、コスト削減に取り組み、事業費の平準化を図っていただきたい。**  
○現在は計画段階で、今後の設計・施工にて、新技術等を活かしたコスト削減に努める。  
②長期的堆砂対策の事業化に向けた取り組み



# ①長安口ダム改造事業における広報の状況（平成27年4月～平成29年6月）

那賀町広報誌の『長安口ダム特設ページ』にて、ダム改造情報やなかがわ探検バスツアーなどを記載。HP上にある工事現場見学の受付案内を更新し、一般及び学校関係者等に広く周知するとともに、旅行業への広報として、世界に誇る土木技術が詰め込まれた改造事業工事を観光資源として活用してもらうよう**インフラツーリズム**にも対応。

また、土木工事専門誌からの執筆依頼による**招待記事**や、**土木工事専門技術者への講演**等を実施し広報の幅を広げる試みをおこなう。



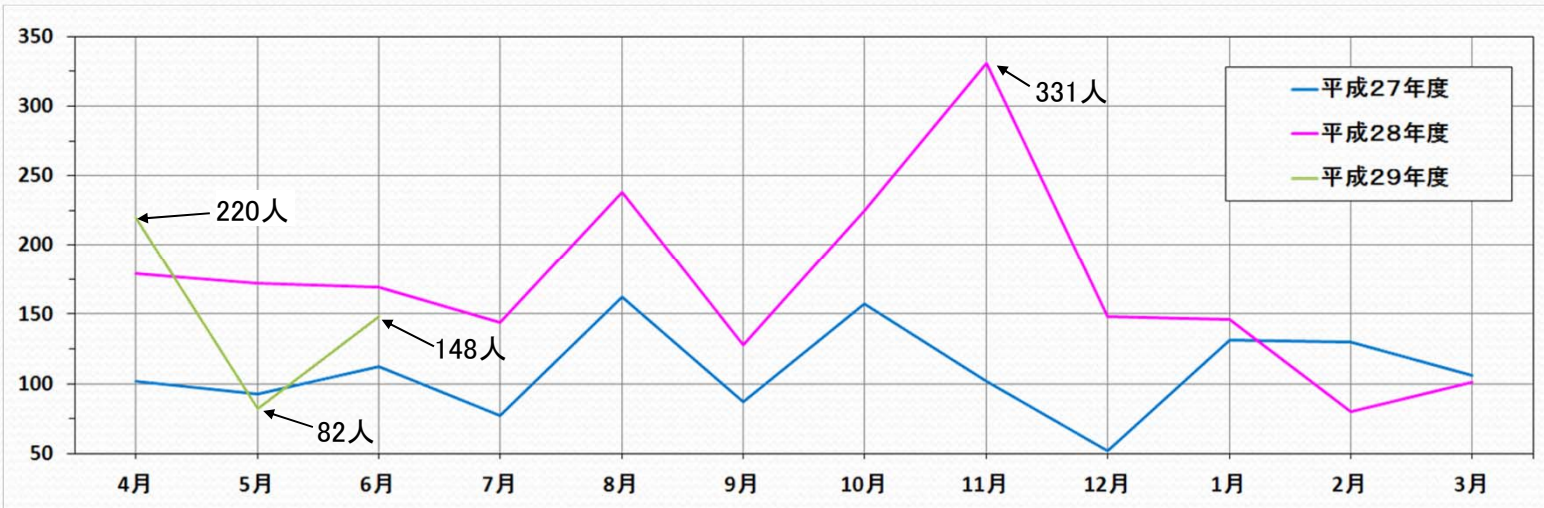
なかがわ探検バスツアー見学写真  
(天端仮設構台)



那賀町子どもまつり  
(天端仮設構台)



南部総合県民局長ほか  
(長安口ダム右岸展望台)



【長安口ダム見学者数】

平成27年度 見学者合計  
1,311人

平成28年度 見学者合計  
2,061人

平成29年度 月別見学者  
4月 220人  
5月 82人  
6月 148人



# ①長安ロダム改造事業における広報の状況

**ダム改造真っ盛り「長安ロダム」**  
那賀川の暮らしを守る兄弟ダム

一日の土木技術の粋と自然エネルギーを体感しよう

徳島

インフラツーリズム

長安ロダムは改修真っ盛り、現在、アーク（洪水防止）を専門機関で実施中。新設ダムと高水堰を併用することで、ダムに頼らずに水を貯留し、洪水を防ぐことが可能。また、改修工事によるダムを遊覧しながら、また日本の土木技術の粋、自然エネルギーを体感しよう。

2019年7月1日～7月31日（土）は、自然エネルギー（太陽光発電）と、ダム（洪水防止）を併用して水を貯留し、洪水を防ぐことが可能。また、改修工事によるダムを遊覧しながら、また日本の土木技術の粋、自然エネルギーを体感しよう。

長安ロダム改修工事の現場写真（before/after）とインフラツーリズムのイメージ写真が掲載されている。

▲国土交通省総合政策局インフラツーリズムPOATAL SITEより

**工事現場等見学ガイド 2017**

四国の工事現場が見学できます

四国地方整備局の各河川事務所が、四国各地の工事現場を見学できるガイドブックをまとめた。このガイドブックは、四国各地の工事現場を見学できるガイドブックをまとめた。このガイドブックは、四国各地の工事現場を見学できるガイドブックをまとめた。

場所から選ぶ

徳島県 香川県 愛媛県 高知県

お申し込みはこちら

▲四国地方整備局トップ>工事現場等見学ガイド2017より

8 洪水からまちを守る【徳島県】  
長安ロダム改修事業  
日本最大級のダム堤体切削工事

現場写真と工事の概要が紹介されている。

お問い合わせ先  
徳島県 河川事務所 那賀川河川事務所 開発工務課  
TEL 0884-22-6564

8月6日は「那賀川の日」  
平成29年8月6日

ながかわ探検バスツアー

「那賀川の日」とは、那賀川に由来する「那賀川の日」として制定されています。今年（平成29年）は、那賀川の日（8月6日）として制定されています。

アメコのつかみ取りもあるよ!!

那賀川の日に合わせて、那賀川流域の小学生を対象に「アメコのつかみ取り」を開催します。アメコは、アメコという魚の卵を指します。アメコは、アメコという魚の卵を指します。アメコは、アメコという魚の卵を指します。

参加費：無料  
対象：那賀川流域の小学生（1年生～6年生）  
申込：7月20日（日）まで  
申込先：那賀川河川事務所 開発工務課  
TEL 0884-22-6564

▲阿南市、那賀町の小学生対象の『ながかわ探検バスツアー』

那賀川の日「那賀川の日」を祝って開催される「ながかわ探検バスツアー」

那賀川の日（8月6日）を祝って開催される「ながかわ探検バスツアー」

那賀川の日（8月6日）を祝って開催される「ながかわ探検バスツアー」

那賀川の日（8月6日）を祝って開催される「ながかわ探検バスツアー」



▲業界紙『日経コンストラクション』に長安ロダム改修事業が掲載

那賀川 防災情報コーナー Vol.67

「森と湖に親しむ旬間」と「ダム見学会」

問い合わせ先 長安ロダム管理所 (0884-66-0121)

国土交通省及び林野庁は、毎年7月21日から31日まで「森と湖に親しむ旬間」として定めています。この旬間は、昭和62年度にはじまり、国民のみならず、森林や湖に親しむことにより、心と体づくりが図られ、森林や湖等の重要性について理解していただくことを目的としています。

現在長安ロダムでは、洪水調節能力増強のための改修工事も進んでおり、見学することもできます。

旬間中以外でも、ダム見学は随時受け付けておりますので、興味のある方はお気軽に問合せ下さい。

ダム見学会の様子

本コーナーに関するご意見は、下記までメール又はお葉書をお願いします。  
長安ロダム管理所 〒771-5505 那賀町長安向イ22-1 E-mail skr-nakaga70@mlit.go.jp

▲那賀町広報誌『ながかわ防災情報コーナー』

那賀川 防災情報コーナー Vol.67

「森と湖に親しむ旬間」と「ダム見学会」

問い合わせ先 那賀川河川事務所 調査課 (0884-22-6562)

ゆきかう那賀川推進会議では、「那賀川が阿波の八咫（86）」という愛称で呼ばれていることから、平成24年度に8月6日を「那賀川の日」として制定しています。その那賀川の日（8月6日）にあわせ、那賀川上流から下流までの流域の小学生を対象に、那賀川上流交流イベントを開催を予定しています。

今年も、上流の小学生をメインに下流へのバスツアーを予定しております。

日時：平成28年8月6日（土）

イベントに関する詳細情報（イベント内容・応募方法等）は、7月か「那賀川河川事務所ホームページ」へ掲載を予定していますので、そちらをご覧ください。  
http://www.skr.mlit.go.jp/nakagawa/

平成27年度の上流交流会の様子

生産性革命 by インフラ 第4次重点計画パネル

長安ロダム改修事業

安定水供給で世界トップのLED生産拠点を支える!!

現在 now 将来 future

長安ロダム改修が川口ダム（世界トップのLED生産拠点）の安定水供給を向上させる。

（立地企業の声）  
生産性革命は、水資源の安定供給を前提として進められるべきです。長安ロダム改修により、安定した水供給が実現し、LED生産拠点を支えることができます。

那賀川下流域には、世界シェア7位の高輝度発光ダイオード（LED）生産拠点（川口ダム）の安定水供給を向上させるための生産性革命が進行中。

工業用水の取水制限による生産規模小中規模停止などの過渡被害が顕著  
（117年時、取水制限日数113日、工業被害額41.5億円）

長安ロダム改修により、企業運営の安定化、更なる企業進出、定住促進に寄与

▲生産性革命byインフラ第4次重点計画パネル



## ②長期的堆砂対策の事業化に向けた取り組み

### 長安口ダム貯水池機能保全技術会議：平成27年11月・平成28年3月



長安口ダム貯水池機能保全技術会議

会議を公開とし、那賀川流砂系全体の視点から長安口ダムの堆砂対策案の抽出に至る計画段階の評価を示した。

#### 委員の意見

- ①堆砂対策案としては実現性、柔軟性の観点からベルトコンベヤ運搬による対策案が有効である。
- ②堆砂対策による下流河川への影響については治水・河川利用・環境の影響検討を継続して実施する必要がある。

- ・長期的堆砂対策案（ベルトコンベヤ案）の早期打ち出し
- ・ダム下流の影響については、流砂系全体の場へ移行

### 技術会議レポート：平成28年7月

平成27年11月11日及び平成28年3月9日に開催した技術会議の資料を基に、長安口ダムの堆砂対策の内容の検証を行い、技術レポートとしてまとめられた。



那賀川河川事務所長(左)に武藤委員長から手渡された様子



### 那賀川総合土砂管理検討協議会

#### ・那賀川総合土砂管理技術検討会

流域内の施設管理者が主体

流河川への影響については、将来の流砂量変化、影響が予測される項目、検討課題を示し、総合土砂管理の場で検討する。



那賀川総合土砂管理  
検討協議会



那賀川総合土砂管理  
技術検討会

### 事業再評価：平成28年11月

### 長期的堆砂対策事業化（長安口ダム改造事業に追加）

### 河川整備計画：平成28年11月策定

長安口ダムの長期的堆砂対策について具体化した。